



五月 阜月

皆様こんにちは。待ちに待っていたGWは、お天気が良く、ご家族とお友達と日頃十分満足にできない交流を満喫できたしほしの憩いだっただけかもしれないですね。お仕事だった皆さんは、価値ある労働をありがとうございました。

弊社は、長いお休みを頂き、スタッフもリフレッシュさせていただきました。お店を開けても、自動車業界、部品商が休んでいて部品の手配が出来ない、カーディーラーも休んでいて、新車のお見積りもできない、車の納期も分からないので話にならず、お車をお預かりする、レッカーや代車を手配するにとどまり、トラブルに見舞われたお客様には大変ご不便をおかけいたしました。

さて、新車の納期が遅れている自動車業界の現状は、新型コロナウイルスによる感染拡大による製造現場の状況や、世界的な半導体不足の上に、ロシアのウクライナへの侵攻が重なり、各自動車メーカーともに、注文から納車までの期間が概ね平均3〜4か月程度となっており、人気車種だと半年待ちの車も珍しくありません。例えば、トヨタの新型ノア・ヴォクシーのHEVは半年以上、ホンダの新型ステップワゴン、ヴェゼルは4か月から1年待ちとなっているそうです。

どのメーカーも、この先も減産は避けられず当面市場の混乱が続くと思われる。そのため、買い替えをご検討されているお客様も買い替えを予定通り行えず、車検を受けるという選択を余儀なくされるケースもあり、したがって中古車市場も出品台数が減り、価格が高騰するという悪影響の玉突き状態。そうは言っても突発的な事故や故障で乗り換えざるを得ない場合には、ご相談いただけましたら、何か良いご提案ができるかもしれません。それでは、今月もどうぞ宜しくお付き合いください。

R5年 佐古幼稚園が閉園に...

跡地を保育施設に!

みなさんご存じでしたか?

皆さんの声で子育て環境を作ります!
子育て世代の皆さんの声をお聞かせください

アンケートフォーム

佐古地区に関わりのある方
佐古周辺にお住まいの方
0歳~12歳のお子様がいられる方

こうだったらいいなあ

子どもの笑顔をふやす町 佐古

事務局 佐古コミュニティーセンター TEL 652-3070

アンケートにご協力ください

私たちの街の佐古幼稚園が、令和5年3月末日をもって廃園となります。跡地を保育施設に行政に提言するにあたって、どのような子育て環境が必要とされているかのアンケートを実施しています。アンケートの結果から導き出した保育園像をもとに、行政に提言して参りますので、子育て世代の皆様、子育てをされてきた皆様、また、市民の皆様のアンケートへのご参加をお願いいたします! 左記QRコードから

整備士の佐々木俊祐君が3級整備士試験に合格!

令和2年4月入社の佐々木俊祐君が、自動車整備士3級試験に合格しました! ヤッター~~~ \ (^o^)/ 「佐々木君おめでとう」

次は3年後、2級整備士試験にチャレンジします。技術と人間性、一步一步高みを目指して研鑽を積んでいますので、お客様におかれましては頼りになさって下さい!

待ちました! 世界最高のスナイパーフーチンへ迫れ!

元カナダ軍王立第22連隊所属、一日あたり40人に死をもたらすと言われている世界最高の凄腕スナイパー「ワリ氏」が、ウクライナを応援している友人から連絡を受け、カナダに妻と幼い3人の子供を残し、3月から義勇兵としてウクライナ入りしているそうです。

移民大国カナダには、150万人のウクライナ系住民がいて、「街が破壊され、危険な目に遭っているのが自分の息子に見えてきた」と、他人事とは思えなかった戦うべき理由を語り、最前線で戦っているそうです。

義勇兵は、52か国から2万人超が参集し、「国際部隊」に配属されるらしい。心からの応援とともに、任務が終わり、無事家族のもとに帰ることが出来ますように。

HEALTHY JUNK FOOD

思わず食べたくなる「Yummy (ヤミー)」で、地球の未来、人類の食の為に貢献する「2foods」さん。これまでの常識を覆す未来の卵、プラントベースエッグ(植物から生まれる卵)「Ever Egg」を採用したオムライスや、動物性原料不使用ながら、つつい病みつきになるメニューの数々を発表。持続可能な社会は、本物の肉を口にすることはないかもね。

スパイシーまぜそば、本格スパイシーグリーンカレー、こく旨オリジナルカレー、やみつき麻婆丼、ソイチキン南蛮丼、濃厚やみつき担々麺

ウクライナがクラウドファンディング

ウクライナのゼレンスキー大統領は、医療援助、地雷除去、国土再建などを目的に、全世界の群衆(クラウド)から寄付ができるクラウドファンディングを始めたと発表しました。

寄付の方法は、クレジットカード、銀行振込、PAYPAL、その他となっていて、銀行振り込みを選ぶと、通貨の種類を選択しなくてはならず、在日ウクライナ大使館で取りまとめて下さるほうが簡単でいいかもです。

高齢者の運転免許に新制度

高齢者ドライバーの事故防止を目的とした新たな制度「運転技能検査」の導入と、「安全運転サポート車(サポカー)限定免許」の創設が5月13日に始まります。

運転技能検査は、過去3年間に速度超過など11種類の項目のうち違反をした75歳以上が対象で、免許更新時に運転免許試験場や教習所のコースを走行したのちに合格となれば更新できるんです。

技能検査の内容は、「決められた速度で走行できるか」「信号や、一時停止を守れるか」といった基本的な動作の確認だそうです。

サポカー限定免許は、衝突被害軽減ブレーキなどの安全装置を備えた車に限定して運転を認める仕組みで、後付け装置は対象となっておらず、普通免許からの切り替えは、自主申請です。

問い合わせは、運転免許センターへ。088-699-0110。更新時は要注意ですね。

ウクライナでレジスタンスアート =アレフティナ・カヒーゼさん=

ウクライナを代表する現代アーティストの一人、アレフティナ・カヒーゼさんは、軍事侵攻を受けた率直な心情を、飾らない絵と言葉で発信し続けています。描いているのは、戦争への戸惑い、ロシアの友人に対する複雑な感情、ペットへの謝罪など、キーウに暮らす市民の目線から見た戦火の日常。

左から、①爆撃で何が起きているか理解できない飼い犬たちへ「犬たちよ、私を許して」、②は、頭が三つある怪物、右の頭は天然ガスを吐き、真ん中はチャイコフスキーの音楽を奏で、左の頭でウクライナを攻撃しています。③は、東のロシアからはミサイルが、西からは各国からの軍事支援と心配する温かい言葉、④は、大きな赤い丸の中下に「ブチャ」右にいる「私」の間は、「車で47分」と書き込んであります。他の作品もネット上に配信されています。

アレフティナさんの作品は、現在ウィーンの芸術祭ピエンナーレを始め各地で公開され大きな反響を呼んでいるそうです。どうぞご無事で(祈)